

主要電子機器の世界生産状況 2017年～2019年

1. 目的・調査方法

電子部品需要の把握に供することを目的に、当委員会参加会社へのアンケートによる調査を実施しています。

2. 調査時点

2018年12月

3. 対象年（暦年）

2017年、2018年、2019年

4. 調査結果 世界生産全体

調査対象機器	生産台数：千台			前年比	
	CY2017実績	CY2018見込	CY2019予測	CY2018見込	CY2019予測
携帯電話	1,757,043	1,683,775	1,643,500	95.8%	97.6%
スマートフォン	1,478,025	1,437,075	1,427,000	97.2%	99.3%
フラットパネルテレビ	217,514	221,995	225,074	102.1%	101.4%
ノートブックPC	155,686	156,461	158,515	100.5%	100.0%
デスクトップPC	102,380	100,061	98,641	97.7%	98.6%
タブレット端末	137,067	130,453	127,160	95.2%	97.5%
AIスピーカー	27,750	42,200	50,250	152.1%	119.1%
ドローン	3,630	4,718	5,675	130.0%	120.3%
次世代自動車	3,705	4,329	5,248	116.8%	121.2%
EV	731	915	1,069	125.2%	116.8%
HV（48V含む）	2,495	2,809	3,469	112.6%	123.5%
PHV	470	595	700	126.6%	117.7%
FCV	9	10	10	121.2%	100.0%
車載用リチウムイオン2次電池(※1)	1,590,000	2,190,622	2,559,572	137.8%	116.8%
車載カメラ(※2)	97,020	115,454	136,235	119.0%	118.0%

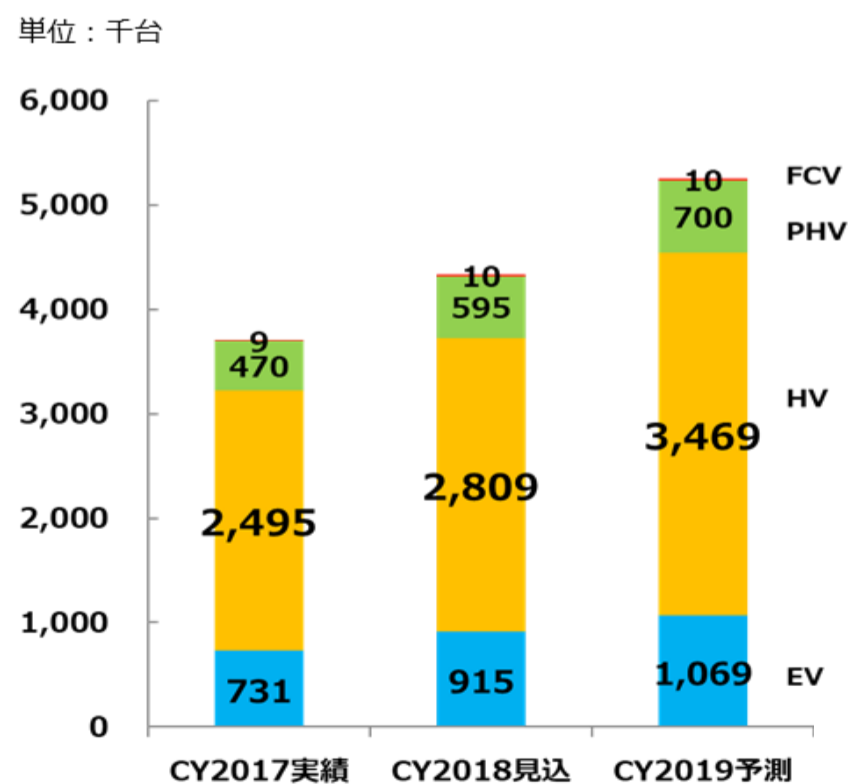
※1: セル台数

※2: ビューイング、センシング

5. 次世代自動車 生産台数推移（概況、グラフ）

次世代自動車の2019年世界生産は前年比21.2%増の524万台と見込んでいます。その内、EVは前年比16.8%増の106万台、HVは前年比23.5%増の346万台と見込んでいます。

今後も全世界的に環境規制が次世代自動車の普及を後押しし、生産台数が拡大すると見えています。



6. 今回調査について

調査対象の刷新を狙い、今後の動向が注目される下記品目についても調査を行いました。

<新たな品目>

AIスピーカー、ドローン、次世代自動車（FCV、PHV、HV、EV）、車載用リチウムイオン電池、車載カメラ